

---

日本家族社会学会  
第16回大会プログラム

---

2006年9月9日(土)・10日(日)

開催校：上智大学  
会場：上智大学四ツ谷キャンパス

# 大会日程

会場：上智大学 四ツ谷キャンパス

第1日 2006年9月9日(土)

09:15~	受付開始 (8号館1Fピロティ)
10:00~12:30	自由報告(1) A. 外国法 (9-349教室) B. 配偶者選択・結婚 (9-353教室) C. 主婦・家計・家事労働 (8-309教室)  国際セッション(1) グローバル化時代の移動する家族と子どもたち TCK・ブラジル日系・ムスリムとの国際結婚 (9-255教室)
12:30~14:00	昼休み(各委員会)
14:00~16:30	自由報告(2) D. 高齢期・高齢化 (9-349教室) E. 家族周期・ライフコース (9-353教室) F. 父親・母親 (8-309教室)  テーマセッション NFRJ03 からみた現代日本の家族 (9-255教室)
16:40~18:20	総会 (9-255教室)
18:30~20:00	懇親会 (ソフィアンズ・クラブ)

第2日 2006年9月10日(日)

09:00~	受付開始 (8号館1Fピロティ)
09:30~12:00	自由報告(3) G. 家族規範・イデオロギー (9-349教室) H. 家族病理・家族問題 (9-353教室) I. 家族ライフスタイル (8-309教室)  国際セッション(2) 日本の家族社会学研究を英語で発表するために (9-255教室) Family Relations and Psychological Well-Being of Wives, Husbands and Children: Presenting Japanese Family Sociological Research in English
12:00~13:00	昼休み
13:00~16:15	シンポジウム 社会的排除と家族 (8-410教室)

# 大会 プログラム

第 1 日 9 月 9 日 (土)

受付開始 ( 8 号館ピロティ )

9 : 1 5 ~

午前の部

1 0 : 0 0 ~ 1 2 : 3 0

自由報告 ( 1 )

- A . 外国法 ( 9 - 3 4 9 教室 ) 司会 釜野さおり ( 国立社会保障・人口問題研究所 )  
イギリスにおける「同性婚」の合法化と親密性の変容 野田恵子 ( 東京大学大学院 )  
刑法改正法から市民パートナーシップ法へ  
オーストラリアン・ファミリー・ストーリー? 藤田智子 ( 慶應義塾大学大学院 )  
その政治・限界・可能性を探る  
植民地支配期における家族制度 姜 恩和 ( 国立精神保健研究所 )  
慣習法と明治民法との錯綜を中心に
- B . 配偶者選択・結婚 ( 9 - 3 5 3 教室 ) 司会 施 利平 ( 明治大学 )  
学歴下方婚のすすめ 小林淑恵 ( 慶應義塾大学産業研究所 )  
類婚選択と実現された生活  
結婚動向の地域性 工藤 豪 ( 日本大学大学院 )  
都道府県別年齢階層別男女別未婚率の分析  
日本と台湾における国際結婚世帯の比較分析 小島 宏 ( 国立社会保障・人口問題研究所 )
- C . 主婦・家計・家事労働 ( 8 - 3 0 9 教室 ) 司会 関井友子 ( 文教大学 )  
高学歴女性が専業主婦化するメカニズム 柿 眞木 ( 慶應義塾大学大学院 )  
家事分担に対する不公平感の国際比較分析 不破麻紀子 ( Univ. of California Irvine )  
筒井淳也 ( 立命館大学 )  
情報通信手段の普及と養育期における女性の就業 坂本有芳 ( お茶の水女子大学大学院 )  
インターネットの利用は就業行動に影響するか?
- 国際セッション ( 1 )
- グローバル化時代の移動する家族と子どもたち ( 9 - 2 5 5 教室 ) 嘉本伊都子 ( 京都女子大学 )  
TCK・ブラジル日系・ムスリムとの国際結婚

このセッションでは、日英両語を使用します。英語の発表には、同時にパワーポイントでキーワードを表示するとともに、事前に学会ホームページからペーパーをダウンロードできるようにします。日本語の発表には、英語のサマリーを付け、コットレル先生との討論には、必要に応じて通訳 ( 菊澤佐江子 奈良女子大学 ) がつきます。

サード・カルチャー・キッズ ( TCK ) とクロス・カルチュラル・キッズ

( 原題: TCKs and other Cross-cultural Kids )

アン・ベーカー・コットレル

( San Diego State University ・ 05 年退官 )

ブラジル日系家族と子どもたちのアイデンティティ形成

関口知子 ( 南山短期大学 )

TCK の視点を導入して

ムスリム家族における国境を越えた家族形成

竹下修子 ( 愛知学院大学 )

教育戦略に対する社会関係資本の影響を中心にして

昼休み (各委員会)

12:30 ~ 14:00

午後の部

14:00 ~ 16:30

自由報告(2)

- D. 高齢期・高齢化 (9-349教室) 司会 菊池真弓(いわき明星大学)  
市場経済化と中国都市部の高齢者扶養 楊 雪(慶応義塾大学大学院)  
瀋陽市を中国都市部の一例として  
中高年齢者の余暇生活満足度を規定する要因 穴戸邦章(大阪商業大学比較地域研究所)  
JGSS データを用いた分析  
親から成人子への経済的・非経済的援助 小林江里香(東京都老人総合研究所)  
全国高齢者調査より 直井道子(東京学芸大学)  
Jersey Liang(ミシガン大学)
- E. 家族周期・ライフコース (9-353教室) 司会 山中美由紀(龍谷大学)  
親の態度と居住状況が成人未婚者の自立に与える影響 尹 鈺喜(お茶の水女子大学大学院)  
韓国の場合  
20代未婚者の結婚希望年齢の規定要因 松田茂樹(第一生命経済研究所)  
若年労働市場の悪化、両立環境の未整備、シチズン・シップ  
結婚後の親子間の経済的・情緒的支援関係と出産選択 李 秀眞(お茶の水女子大学大学院)  
お茶大COE韓国パネル調査から
- F. 父親・母親 (8-309教室) 司会 渋谷敦司(茨城大学)  
父親研究における国際比較の問題点と今後の展望 佐々木尚之(テキサス大学オースティン校)  
方法論からの視点 末盛 慶(日本福祉大学)
- 父親の子育てグループ活動における学習と家族の変容 吉岡亜希子(北海道大学大学院)  
子どもの離家による母親の Empty 感情に影響を与える要因 花形美緒(お茶の水女子大学大学院)
- テーマセッション
- NFRJ03 からみた現代日本の家族 (9-255教室) 西村純子(明星大学)
- 世代間関係における非対称性の再考 施 利平(明治大学)  
日本の親子関係は双系的になったか?  
結婚・出産タイミングはその後の結婚生活に影響を与えるか? 筒井淳也(立命館大学)  
父親の労働時間と子どもとの同伴行動 藤本哲史(南山大学)  
新城優子(名古屋大学大学院)  
男性の役割葛藤とディストレス 裴 智恵(慶応義塾大学大学院)

総会 (9-255教室)

16:40 ~ 18:20

懇親会 (ソフィアーズ・クラブ)

18:30 ~ 20:00

## 第2日 9月10日(日)

受付開始(8号館ピロティ)

9:00~

午前の部

9:30~12:00

自由報告(3)

- G. 家族規範・イデオロギー (9-349教室) 司会 木戸 功(札幌学院大学)  
養子縁組と生殖技術から検証する親子規範の現在 野辺陽子(東京大学大学院)  
中小小売業の後継者問題に関する実証分析 柳 到亨(神戸大学大学院)  
女兒選好と家族主義 山地久美子(天理大学)  
「第9次出産力調査」・「第11回出生動向基本調査」にみる  
現代のサザエさん・マスオさん像
- H. 家族病理・家族問題 (9-353教室) 司会 武藤香織(信州大学)  
ドナーからみた生体肝移植(第2報) 一宮茂子(京都大学医学部附属病院)  
グラウンデッド・セオリー・アプローチによる  
ドナー・レシピエントを取り巻く家族間の相互作用過程の分析  
子育て支援施設が果たす役割 藤原弓子(高松短期大学)  
病児・病後児保育に対する働く母親の評価に着目して  
社会的排除と家族的包摂のはざまで揺れる若者たち 樋口明彦(法政大学)  
ひきこもりとニート
- I. 家族ライフスタイル (8-309教室) 司会 指田隆一(四天王寺国際仏教大学)  
韓国社会のサービス社会化と家族の変化 金 秀英(韓国中央大学社会科学研究所)  
ファミリー・アイデンティティの伸縮と家族意識の調整プロセス 梶井祥子(北海道武蔵女子短期大学)  
親の離婚を経験した子どもへのインタビュー調査から  
上層資産階層の再生産戦略 小山彰子(慶応義塾大学大学院)  
1960年代以降生まれのインタビュー調査から

国際セッション(2)

- 日本の家族社会学研究を英語で発表するために

(9-255教室) 石井クンツ昌子(お茶の水女子大学)

Family Relations and Psychological Well-Being of Wives, Husbands and Children: Presenting Japanese Family Sociological Research in English

今後の国際化に向けて、実際に英語で発表するモデルを示しつつ、海外のジャーナルに英語論文を積極的に発表していくためのノウハウを日本語で解説する教育セッションです。

Longitudinal Study of Fathers' Child Care Involvement and Children's Emotional Development: AUS.  
-Japan Comparison 石井クンツ昌子(お茶の水女子大学)

Wife's Employment and Husband's Marital Satisfaction: Longitudinal Study after Childbirth  
堀口美智子(淑徳短期大学)

The Effects of Employment on Psychological Distress: Reconsidering about Double Burden of Work and Household Labor. ”  
蟹江教子(お茶の水女子大学大学院)

昼休み 12:00 ~ 13:00

午後の部 13:00 ~ 16:15

シンポジウム

■社会的排除と家族 (8-410教室)

司会 宮本みち子(放送大学)  
清水新二(奈良女子大学)

ひとり親家族と社会的排除  
生活保護制度と社会的排除  
精神障がい者家族と社会的排除

神原文子(神戸学院大学)  
布川日佐史(静岡大学)  
南山浩二(静岡大学)

討論者 山崎美貴子(神奈川県立保健福祉大学)

連絡事項

1. 参加手続き

- ・参加費は事前に下記の郵便振替口座へ同封の振込用紙(手数料無料)にて8月31日(必着)までにお支払いをお願いいたします。事前振込みの場合は報告要旨集込みで、一般¥4500円、学生¥3500円です(当日支払いは、一般¥5000円、学生¥4000円)。参加手続きを終了し、大会にご欠席の場合は報告要旨集を後日郵送いたします。
- ・非会員で参加をご希望の方は、参加当日に受付までお申し出ください。  
また、非会員の方の参加費は、一般¥5000円、学生¥4000円です。
- ・大会の参加受付は、第1日目(9月9日)は午前9時15分、第2日目(9月10日)は午前9時からです。

2. 大会報告要旨集

大会当日受付でお渡しいたします。大会に欠席で要旨集をご希望の方は、大会参加費と同様、一般¥4500円、学生¥3500円(送料含む)を下記の口座へお支払いをお願いします。後日、郵送いたします。

3. 懇親会

大会第1日目(9月9日)午後6時30分より、会場近くのソフィアーズ・クラブにて懇親会を開催いたします。会費は事前振込みの場合、一般・学生とも¥4000円(当日支払いは¥5000円)です。参加をご予定の方は、下記の口座へ大会参加費とともに事前振込みをお願いいたします。懇親会費はご欠席の場合も払い戻しはいたしませんので、ご了承ください。

4. 参加費・懇親会費振込先

郵便振込み口座：00150-5-390965
口座名：日本家族社会学会大会実行委員会
振込金額：大会・懇親会ともに参加の方 一般：¥8500 学生：¥7500円
大会のみ参加の方 一般：¥4500 学生：¥3500円

## 5. 研究報告者の方々へ

- ・自由報告の報告時間は30分、質疑応答は20分です。
- ・大会当日の配布資料は、シンポジウム200部程度、テーマセッション100部程度、自由報告60部程度を各自でご用意ください。なお、会場での個別のコピー・サービス、配布資料の会場への事前送付は対応できませんのでご了承ください。
- ・報告用の機器はWindows PCによるMS-Office(PowerPoint)のみとさせていただきます。ご了承ください。
- ・パワーポイントを使用の場合は以下の点についてご留意をお願いいたします。
  - a. 開催校では報告者の希望に添って、最大限の準備と協力をいたしますが、機器操作の結果につきましては報告者の自己責任でお願いします。また、万が一機器が作動しない場合に備えて、複写して参加者に配布できる印字原稿を用意いただくなど、次善の方策もお考え下さい。
  - b. 機器を使用する報告者は、報告される部会開始20分前に各教室におこしください。機器使用に関する準備・打ち合わせなどを行ないます。
  - c. 開催校では、プロジェクターに接続済みのノートパソコン(いずれもWindows XP、MS-Office 2003 PowerPointを搭載)をすべての部会の教室に用意しております。データはUSBメモリーに記録してお持ちください。なお、一度に接続できるパソコンは一台となりますので、ご自分のパソコンを持ち込んで使用される場合には、接続に多少の時間が必要となりますことをご承知おきください。また、ご自分のパソコンを使用される場合には、アナログ端子(D-Sub15)に接続可能なケーブルの用意をお願いいたします。

## 6. 昼食

開催校でお弁当の用意はいたしませんのでご了承ください。また2日間とも学内の食堂は営業しておりません。受付の際に、キャンパス周辺の飲食店やコンビニエンスストアなどの地図を配布いたしますのでご利用ください。

## 7. 会員控え室

会員控え室は9-249教室をご利用ください。こちらに茶菓子を用意しております。

## 8. ホテル

中央線沿線、総武線沿線に多くのホテルがありますので、各自ご予約をお願いいたします。

## 9. ベビーシッター

以下にいくつかのベビーシッター会社をご紹介しますが、依頼は各自の責任でお願いいたします。

業者名：アルファコーポレーション

(預け先：六本木ヒルズ、アークヒルズ、丸の内東京ビル、東京ドームホテル内の「キッズスクウェア」)

料金(30分あたり)：基本料金(9時～18時)1250円 割増料金あり

年齢：3ヶ月～12才 : 0120-086-720 備考：電話にて予約のこと

業者名：ポピンズコーポレーション

(預け先：ポピンズナーサリー一番町 千代田区一番町10-8 ウエストビル2階)

料金(30分あたり)：基本料金(7時30分～20時30分)1260円

年齢：0才～未就学児 : 03-3230-2105

備考：東京都認証保育所、電話にて確認・予約のこと。

業者名：ポピンズコーポレーション

(預け先：セルリアンタワー東急ホテル内 ポピンズキッズルーム

渋谷区桜丘町26-1 3階 渋谷駅前)

料金(1時間あたり)：基本料金(10時～20時)2625円 ホテル利用者は2310円

年齢：2ヶ月～12才 : 03-5728-1377 備考：電話にて予約のこと

## 10. その他

駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。

## 会 場 案 内

### <会場・連絡先>

上智大学・四ツ谷キャンパス（大会会場）

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1

上智大学総合人間科学部社会学科 第16回日本家族社会学会大会実行委員会

Mail: otsuki@u-sacred-heart.ac.jp

当日大会本部 9号館 2F 252教室 [9-252] (大会当日のみ)

080-3485-6427 (8月～9月大会当日まで)

### <交通機関出口の案内>

JR 中央線、東京メトロ丸ノ内線・南北線、四ツ谷駅 麹町口・赤坂口から徒歩5分

\* JR 中央線快速 / JR 総武・中央線各駅でお越しの方

快速 (朱色の電車 / 1・2番線) 1～8号車 JR 四谷・麹町口へ (お茶の水寄り)

9～10号車 JR 赤坂口へ (新宿寄り)

各駅停車 (黄色の電車 / 3・4番線) 1～7号車 JR 四谷・麹町口へ (市ヶ谷寄り)

8～10号車 JR 赤坂口へ (信濃町寄り)

\* 東京メトロ丸ノ内線・南北線でお越しの方 丸ノ内線・南北線とも出口1・赤坂方面改札へ

### <交通機関出口から大会受付までのご案内>

1. JR 四谷・麹町口改札 (地下) を出て「上智大学 麹町方面」へ (階段・エスカレーターあり) 地上に出て、四谷駅前交差点までお進みください。

JR 赤坂口改札 (地下) を出て「麹町方面」へ (階段あり)

地上に出て、突き当たりを右へ進み、四谷駅前交差点までお進みください。

地下鉄・出口1・赤坂方面改札 (地上) を出て右側の「麹町方面」へ

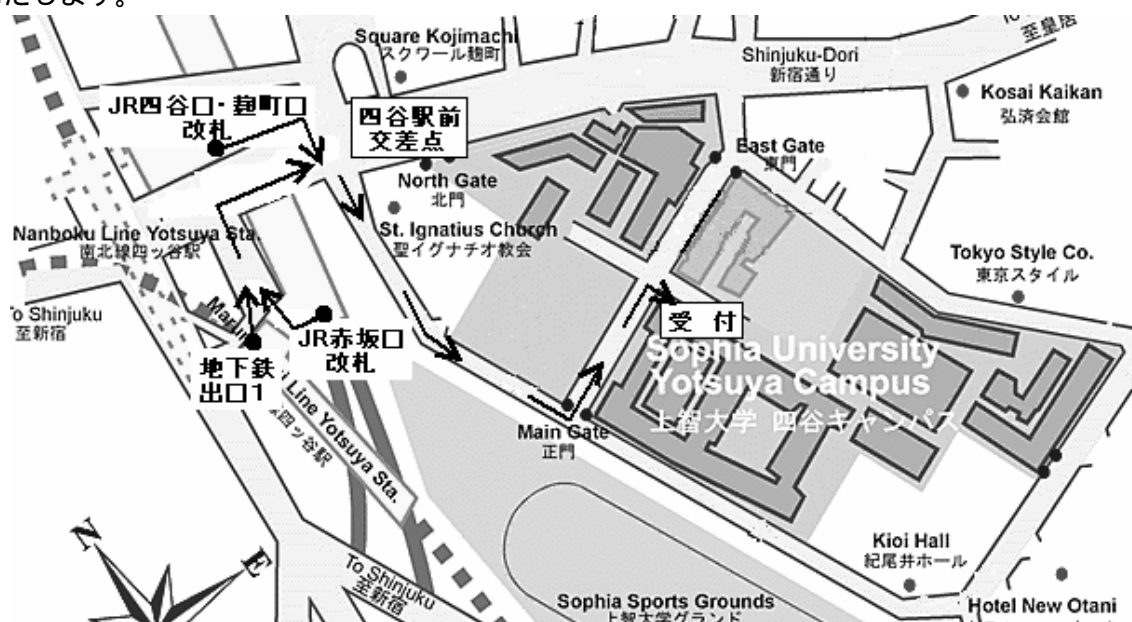
突き当たりを右へ進み、四谷駅前交差点までお進みください。

2. 聖イグナチオ教会 (茶色のレンガ円形の建物) 脇の道を土手沿いにお進みください。

3. 左手の上智大学正門よりお入りください (両日とも新宿通り沿いの北門は閉鎖されています)。そのまま道が交わる手前まで、まっすぐお進みください。

4. 右手に8号館ピロティがあります。そこが<受付>です。

\* 会場は9号館と8号館です。懇親会会場はソフィアズ・クラブです。いずれも当日、別途ご案内いたします。



\* 大会実行委員

目黒依子 (実行委員長・上智大学)

安藤究 (名古屋市立大学) 大槻奈巳 (聖心女子大学) 酒井計史 (立教女学院短期大学非常勤講師)

島直子 (放送大学非常勤講師) 中久喜町子 (東京保健医療大学) 松信ひろみ (駒澤大学)